ひの 広報 特集号
平成24年 2012 3/1
■平成24年3月1日発行■発行/日野市■編集/環境共生部環境保全課・企画部市長公室
〒191-8686 東京都日野市神明1-12-1 TEL.042-585-1111(代)

ふだん着でCO_2をへらそう特集号

【問合せ先】
日野市環境共生部 環境保全課
☎ 042－585－1111（代表）
FAX 042－583－4483
✉ kankyo@city.hino.lg.jp

CO_2をへらそうキャラクター「エコアラ」「エコクマ」

みんなで地球を助けよう
ふだん着でCO_2をへらそう事業

特集号の発行にあたり

平成20年８月から地球温暖化対策として実施している「ふだん着でCO_2をへらそう事業」も、最終年度である平成24年度を迎えようとしています。

それぞれの家庭・事業所から省エネルギーの継続を宣言していただくこの事業も、２月15日現在で33,605世帯、2,480事業所から宣言をいただき、目標値である35,000世帯、2,500事業所に近づいてきました。

しかし、昨年３月に発生した東日本大震災後、さらなる節電や省エネルギーが求められ、ライフスタイル転換の必要性が高まっています。

今回の特集号では、宣言者の方々の取り組みや、さまざまな省エネルギーの手法などを紹介します。より一層のCO_2削減を目指しましょう。

問環境保全課

市民の皆さまからの宣言が集まっています

▶２月15日現在の宣言数
一般世帯　33,605世帯
団体・事業所　2,480事業所

宣言いただいた世帯の取り組みを集計すると、二酸化炭素（CO_2）を13,785ｔ－CO_2（年間）へらせる計算になります。

これは、木（針葉樹）約98万本が１年間に吸収するCO_2の量に相当します（※）。

また、電気・ガス・水道・ガソリン料金に換算すると７億2,200万円（世帯平均21,500円）に相当します。

※樹齢80年に木（針葉樹）１本が１年間で約14キロのCO_2を吸収すると想定（出典：林野庁ホームページ）

皆さまのお宅を訪問しています

市職員や市民ボランティア「CO_2をへらそう支援隊」、市からの委託を受けた㈱日野市企業公社の職員が、市民の皆さまのお宅を訪問しています。

この訪問では、「宣言」のお願いとともに、既に宣言された世帯については宣言後の取り組み状況についてアンケートをお願いしています。皆さまのご協力をお願いします。

なお、訪問の際、訪問員は身分証明書を携行しています。ご不明な点がありましたら、お手数ですが環境保全課までお問い合わせください。

▲皆さまのお宅を訪問しています

市民の森ふれあいホールで太陽光発電クイズにチャレンジ

３月11日㈰にオープンする市民の森ふれあいホール（日野本町６－１－３）には、100kWの太陽光発電システムが設置されています。この装置で発電された電力は、施設の照明などに利用されるほか、災害時などの緊急用にも活用できます。ホールのオープニングイベントの一環として、太陽光発電や省エネルギーを紹介するコーナーを設けます。

このコーナーでは、環境に関するクイズや環境家計簿に挑戦でき、参加者にはLED電球やキャラクターグッズが当たります。

また、市内の小学生がエコなくらしをテーマに描いたポスター158点を展示します。

日３月11日㈰午前10時～午後４時場市民の森ふれあいホール２階コミュニティルーム１など

環境家計簿を作ってみませんか

環境家計簿とは、通常の家計簿とは違い、家庭で使用した電気やガスなどのエネルギー量を記録し、どのくらいのCO_2を排出しているか確認するものです。

この環境家計簿を、３月11日㈰の市民の森ふれあいホールのオープニングイベントの太陽光発電コーナーにお持ちいただくと、LED電球やキャラクターグッズが当たる抽選会に参加できます。

記入シートがない場合にも、電気・ガス・水道などの使用量のお知らせなどをお持ちいただければ、会場でご記入いただけます。

日３月11日㈰午前10時～午後４時場市民の森ふれあいホール２階コミュニティルーム１持平成24年１月もしくは２月のエネルギー量記入シート（市役所３階環境保全課で配布または市ホームページからダウンロード可）他３月11日以降は３月31日まで環境保全課で受け付け

再生紙を使用しています。